

# 平成31年度予算を承認

# 高齢者医療制度への拠出金が増加

平成31年度予算案などを審議するCNCグループ健康保険組合の組合会が2月7日に開催され、収入支出予算案などの議案が全会一致で承認されました。

一般勘定の予算総額は、前年度から3626万6千円減の6億7724万2千円、前年度残金の繰越金などを除いた経常収入合計は6億1115万円、予備費等を除いた経常支出合計が6億2307万5千円、経常収支差し引きは1192万5千円の赤字予算になりました。

平成30年度予算は6899万8千円の黒字でしたが、平成31年度は納付金全体で前年度から3801万円の増額となり、財政状況は悪化しました。健康保険組合を取り巻く財政環境は今後も高齢者への納付金の増加など、依然として厳しさが増すものと予測されます。

組合会では、第2期データヘルス計画を着実に進めるため、母体とのコラボヘルスの強化を推進することが了承されました。

## 平成31年度 一般勘定

### 収入

保険料率は前年と同率の100分の88とし、保険料収入は6億1069万円、前年度予算から4860万8千円減、調整保険料収入1059万円、調整保険料率が前年度から1000分の0・17

引き上げの1000分の1・5に改定されたことにより前年度から47万3千円増と見込んでいます。平成30年度末残金からの繰越金に5000万円計上しました。収入ではこのほか、財政調整事業交付金に420万円、雑収入に151万2千円を計上しました。

### 平成31年度収入支出予算の概要

#### 一般勘定

#### 予算基礎

- 被保険者数 2,053人
- 平均年齢 28.86歳
- 平均標準報酬月額 265,000円

科目		予算額(千円)
健康保険収入	保険料	610,690
	国庫負担金	250
調整保険料収入		10,590
繰越金		50,000
財政調整事業交付金		4,200
雑収入		1,512
合計		677,242



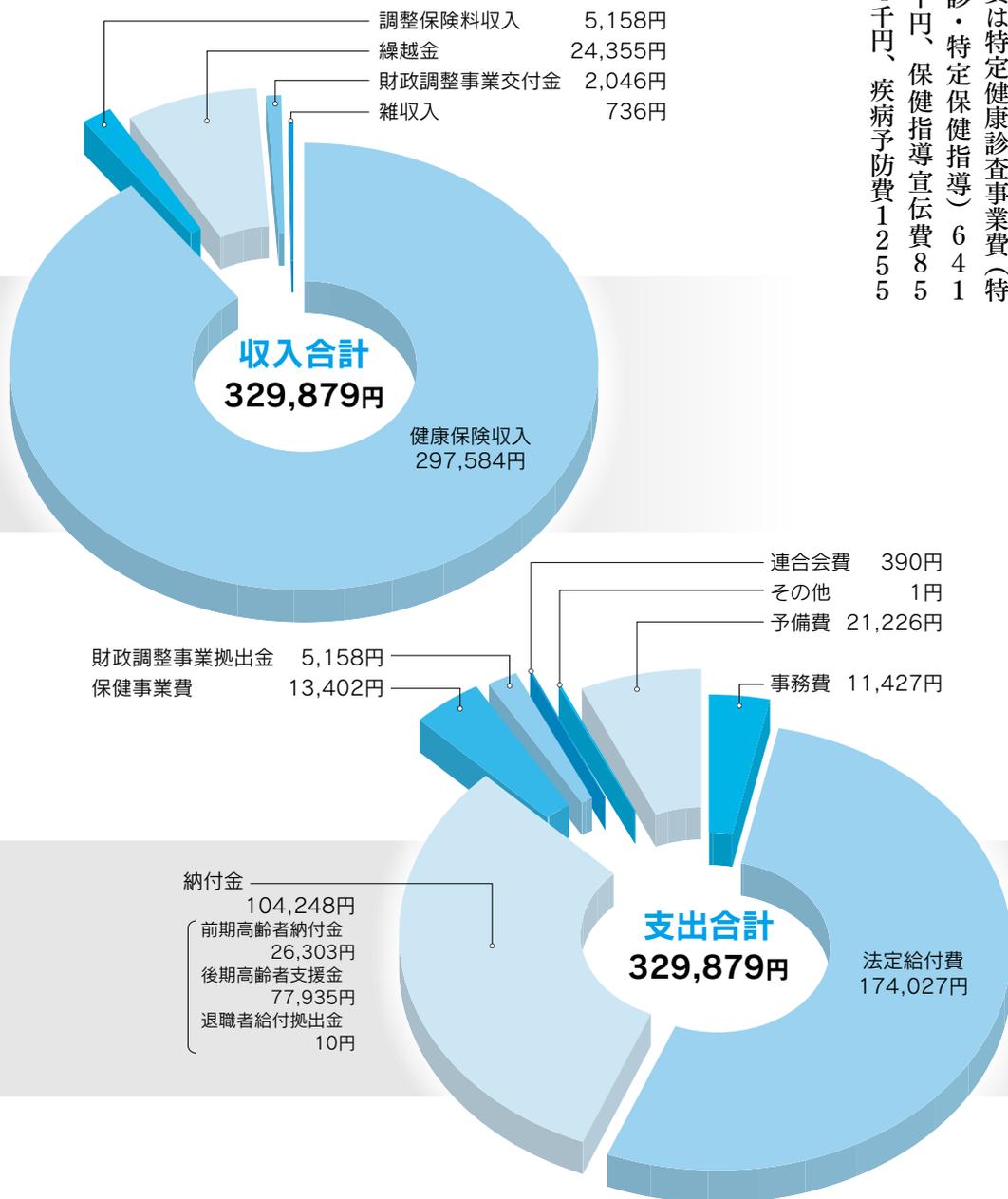
科目		予算額(千円)
事務費		23,460
保険給付費	本人	199,103
	家族	134,102
	高齢者	2,401
	高額療養費	21,672
前期高齢者納付金		54,000
後期高齢者支援金		160,000
病床転換支援金		1
退職者給付拠出金		20
保健事業費	特定健康診査事業費	6,235
	特定保健指導事業費	180
	保健指導宣伝費	8,544
	疾病予防費	12,555
財政調整事業拠出金		10,590
連合会費		800
その他		2
予備費		43,577
合計		677,242

## 被保険者1人当たり収支

### 支出

事務費2346万円、保険給付費（法定給付費）全体で3億5727万8千円を計上、高齢者医療制度にかかわる納付金等が2億1402万1千円、保健事業費は特定健康診査事業費（特定健診・特定保健指導）641万5千円、保健指導宣伝費854万4千円、疾病予防費1255

万5千円を計上、保健事業費全体で2751万4千円、その他の支出と予備費を含めた予算額は収入支出ともに6億7724万2千円と、前年度から3626万6千円減の予算としました。



## 平成31年度収入支出予算の概要

### 介護勘定

### 予算基礎

- 第2号被保険者数  
本人 155人 家族 41人
- 介護保険料率 20/1000
- 平均標準報酬月額 330,000円

	科目	予算額(千円)	1人当たり額(円)
収入	介護保険収入	13,858	89,406
	繰入金	2,000	12,903
	国庫補助金	1	6
	雑収入	1	6
	合計	15,860	102,323
支出	介護納付金	15,500	100,000
	予備費	360	2,323
	合計	15,860	102,323

## 介護保険料率は据え置き

介護保険収入1385万8千円、準備金からの繰入金200万円、支出は介護納付金が前年度から200万円増の1550万円、予備費に36万円を計上しました。介護保険予算額は前年度から212万6千円増の収入支出ともに1586万円となっています。

## 介護勘定